

子ども

タウンミーティング

これからの毛呂山町を担う若者の意見を聴取するための取組として町長と町内小学校に在籍する小学6年生が意見交換を行う「子どもタウンミーティング」を実施しました。

当日は、小学生から子どもならではの視点で様々な提案がありました。



提案

Q1 公園に新しいトイレ誕生

毛呂山小学校 馬目 心佑 さん

公園にトイレがなくて困っているので新しくつけてほしい。トイレには夜でも使えるように電気をつけ、また和式ではなく洋式トイレとすることで全ての人が使いやすいトイレとなるのではないかな。

Q2 毛呂山町にプールを!!

毛呂山小学校 本吉 虎琉 さん

プールを作ってほしい。プールを作ると運動ができる場所が増え、子どもが風邪をひきにくくなると思う。また、プールの中にタオルや浮き輪などのレンタル屋を作り、気軽に遊べるようにしてほしい。

Q3 毛呂山町に道の駅を!!

毛呂山小学校 平野 建翔 さん

毛呂山町に道の駅をつくることを提案。道の駅をつくることで毛呂山町が有名になって、毛呂山町の特産品であるゆずをたくさんの方が食べてくれるようになると思う。

答え

A1 現在町では公園整備を段階的に進めている。公園の整備と共にトイレの新設も進めたいが、新設には費用がかかるため、まずは財源確保に努めたい。なお、和式トイレについては、高齢者など膝が悪い人が使えないこともあるため、洋式トイレへの入れ替えを進めている。今年度は学校体育館のトイレも洋式に替える予定なので期待してほしい。【町長】

A2 以前は町営のプールがあったが、平成18年に営業を終了してしまった。営業終了を残念に思っており、代わりに町内に子ども達が水で遊べる施設を作れないかと思っている。他自治体には水深が30cmぐらいの水遊びができるプールがあり、安全性の面からも非常に面白い取組だなと感じた。ぜひ、子どもが水遊びできる施設が作れるよう調整したい。【町長】

A3 道の駅を通して毛呂山町の特産品を知らない人に知ってもらいたいという提案は大変ありがたいと感じる。もし道の駅を新設する場合は、多くの人に利用してもらえ道の駅となるよう、立地面や販売品目についてしっかり研究したい。【教育長】

Q4 毛呂山町をもっと豊かにしよう

毛呂山小学校 田丸^{りゅうき} 竜紀 さん

毛呂山町に大型ショッピングモールをつくり、毛呂山町のことを全国の人々に知ってもらいたい。場所は、既存のイオンタウン毛呂山の近く、または、坂戸市にある高速道路の近くはどうでしょうか。

Q5 毛呂山町を「人気」のある町へ

川角小学校 鎌北^{れいは} 麗羽 さん

毛呂山町は東京都などに住んでいる人たちにはあまり知られていないので、毛呂山町の知名度があがり人気のある町になってほしい。そのために、例えば食べ歩きのできる観光スポットをつくとよいのではないかな。

Q6 みんなが遊べる公園へ

川角小学校 佐藤 透真 さん

みんなが遊べる公園を提案します。そのために、大人から子どもまで遊べる遊具を増やす、水たまりがどこにできるかを表した地図をつくる、草を刈る、遊具の使い方を書いて表示するとよいのではないかな。

Q7 子供美術館

泉野小学校 朝井^{みお} 碧凰 さん

毛呂山町は雨に影響されない観光スポットや室内の遊び場が少なく、また自然が多くあるが自然にふれあう子どもが少ないので、芸術や自然を身近に感じることができるよう「子供美術館」があったらいいと思う。

Q8 毛呂山町に道の駅を！

泉野小学校 栗島 優河 さん

毛呂山町に道の駅があればいいと思う。道の駅では、地域の特産物を販売したり、おみやげ屋さんコーナーを作ったりすれば、地域活性化につながったり、たくさんの方が来てくれるようになると思う。

A4 大型ショッピングモール施設の誘致には様々な制約があるため、すぐに施設を整備するのは難しいが、誘致を希望する声が多いと感じている。誘致に当たっては、町内の既存商店と競合しないようにする必要もある。飯能寄居バイパス沿いに新たに物流倉庫ができているため、このような場所であれば周辺地域の活性化に繋がると考えている。【町長】

A5 県内でも地域活性化を目的とした「街バル」を実施している自治体がある。毛呂山町にもおいしい食べ物を提供してくれるお店がたくさんあるため、ぜひこのようなグルメイベントができないか検討してみたい。また、イベント実施の際はSNSを活用して周知したい。【副町長】

A6 公園は子ども達の健やかな成長のほか、お年寄りの健康づくり、コミュニティの場としても重要な役割を担っている。現在町では令和5年度から3年をかけて遊具の整備を実施している。この整備では、子ども向けの遊具だけではなく、大人も使える健康遊具の整備を併せて行っており、子どもから大人まで楽しめる公園づくりを計画的に進めている。【副町長】

A7 役場では「毛呂山アートギャラリー」として、皆さんの先輩方の作品を窓口に展示している。また、図書館や児童館にも作品を展示している。今後は、町内の小中学校の絵画や図工、書道の作品を学校間で交換して掲示するのも交流になり良いのではないかなと思う。また、自然など共通テーマで作った作品を公共施設に展示しても面白いと感じる。【教育長】

A8 毛呂山町近辺には道の駅があまりないため、立地的にはあってもいいのかなと感じている。もし作るのであれば、飯能寄居バイパス付近がよいのではないかな。ただ、道の駅は作るだけではなく、その後の運営がうまくできるかという部分も非常に重要であるため、道の駅の設定にあたって調査・研究を進めたい。【町長】

Q9 いろいろな人々に来てもらうために

泉野小学校 おおひなた まひろ 大日向 真弥 さん

毛呂山町には色々な良いお店があるのでパンフレットやリーフレットなどがあるとよい。日本語だけでなく英語やアジア地域の言語のものがあれば、外国から来た人たちは困らないのではないかと。

Q10 毛呂山町に色々な人が乗れるバスを

泉野小学校 こころ 古川 虹心 さん

お年寄りや小さい子ども、障がいのある人が気軽に乗れるバスがたくさん走っているとよい。誰もが不便なく買い物に行ったり、遠い場所に行ったりできるようにしてほしい。

Q11 毛呂をもっといい町に！ゆずカフェ

泉野小学校 やとう ゆみな 谷藤 夢那 さん

ゆずカフェをつくってほしい。その横にゆず農園をつくればお客さんにとれたての美味しさを味わってもらえ、お土産にすることもできると思う。またゆずをモチーフにした服や帽子への活用や「ゆずカフェ店員体験」を実施してほしい。

A9 海外から来た人たちに毛呂山町を知ってもらうため、英語のほか、アジア地域の言語を使ったパンフレットもあれば良いと考えている。記載内容については、毛呂山町の観光情報、公共施設や駅、バスの停留所など様々な情報が載せられるといい。今ある英語版だけではなく、多言語を使ったパンフレットができないか、観光協会等と協議したい。【教育長】

A10 一昨年に毛呂山町の交通に関するアンケートを実施した結果、利便性の向上を望む声が多かったため、もろバスを現行の3台から5台に増やすこととした。また、停留所の数を現行の58か所から71か所に増やすこととした。運行見直しにより利便性も向上することから、今までよりもより多くの人に利用していただきたいと考えている。【副町長】

A11 桂木ゆずのPRを行ってきた結果、どんどん有名になり、今では収穫の季節になるとテレビで放送してくれるようになった。提案のとおり、ゆずカフェのようなものをつくり、ゆずの美味しい料理を提案していただき、B級グルメのように広まってくれば良いと考えているので、町としても飲食店に働きかけを行いたい。【町長】

